

蓮田病院広報

第26号 3・4月号

このたびの東日本
大震災により被災され
た方々、ご家族の皆さま
に心より
お見舞い申し上げます。
蓮田病院職員一同

日本はひとつ

蓮田病院理念
“思いやりのある やさしい医療”
“最新の高度医療”

発行：蓮田病院広報部
連絡先：048-766-8111 蓮田病院総務課
発行日：平成25年2月20日

花粉症とアレルギー

眼科医長 広川英一



春になるとやってくる花粉症。
鼻はグシュグシュ、くしゃみ連発。
目もグシュグシュ、痒くてカユクテ！
雨上がりの晴れた日が特にひどい。

花粉症をお持ちの皆さんにはつらい季節です。

“動物の体が細菌などの外敵と戦う”ための免疫という機能が不適切に働いた結果生じる病気の一つが花粉症です。「通常の人にとっては大して害のない物質(花粉やほこり、時には治療に使った薬)に対して不適切に免疫機能が働き、結果として自分自身にとって不快な症状が出る」これをアレルギー反応と呼びます。花粉が引き金となるアレルギー病が花粉症です。引き金になる花粉も様々あり、春だけでなく夏～秋にも飛んできます。最近このアレルギー病を起こす人の割合が増加しています。「子供時代に、“清潔で都会的な暮らしをした”事がこの増加の要因である」との学説があります。

最も有効な対策の第1は、“引き金になる物質から自分を隔離する”すなわち“花粉のこない地域に引っ越す”事ですが、通常は無理でしょう。次なる手は、花粉が飛びそうな日には厳重に目マスク(ゴーグル)鼻マスクをして外出する。それでも症状が出るなら、やっぱり耳鼻科医・眼科医にご相談ください。発症予防目的で使う効果的な薬がいくつかあります。症状の強い時、強力に抑える薬もあります。お気軽にご相談ください。

家庭でできる花粉対策

看護部 泉名節子

花粉の飛散量は、毎年7月～8月に日照時間が長く、気温が高いと多くなります。昨年の夏は、九州地方や四国地方を除いて全国的に日照時間が長く、そして気温が高かったため、今年の花粉尘散量が増える見込みです。

花粉対策では、花粉をなるべく浴びないことがポイントとなります。外出する際は、マスク・メガネを着用し、帰宅する際は、家に入る直前に衣服などについて花粉を払い落とし、手洗いうがいをすることです。

ちなみに、花粉症の症状がない人でも、このような対策を行う方が良いでしょう。花粉が体内に入ると、花粉に対する抗体が蓄積され、抗体が一定量に達すると花粉症を発症すると言われています。

もっとサービス向上委員会って なんですか？

事務長 恒松秀臣



最近消費者金融大手のテレビコマーシャルで相武紗季さんたち清潔感のあるOLさんが、お客さまのサービス向上のために意見を活発にやり取りする場面が放映されたのを見られた方も多いかと思います。利益を優先するよりも、企業イメージをアップさせることで、お客様第一主義、より分かり易く、親しみ易い清潔感を感じる企業を打ち出すことを狙いとすコーマーシャルでした。

このことは蓮田病院にも通じるところだと思います。当院も今から12年前に「サービス向上委員会」と言った委員会組織を作りました。院内の数か所に「ご意見箱」を設置して毎月患者様・ご家族様から寄せられるご意見・お叱りについて会議を開いて事実関係の確認や改善意見を議論し合い結果を理事長・院長まで報告し医療サービスの向上につなげる努力をしています。お褒めの言葉も頂きますが、何といたってもお叱り(抗議・苦情・不満の類)の撲滅に対して全職員を上げて取り組んでいきたいと考えています。常日頃から、当院前島理事長は「お叱り・苦情は宝だ」と申しております。最近1年間のご意見総数196件の傾向を見ますと接客・マナーに関するものが全体の50%以上を占めています。その他施設運営に関するもの19%、設備に関するものが15%、お褒めに関するものが10%となっています。

特に職員の言葉使い・態度に関するものは毎月の常連になると言った悪い傾向が続いています。ハインリッヒの法則に代表されるように表面的な苦情・不満の裏側には声には聞こえてこない潜在的な不満がその25倍隠れていると言われています。当院は、お叱りに対して記名でのご意見について、特段の問題がない限り直接改善等対応策をご本人様に連絡させて頂くことを原則としております。無記名の方からのご意見につきましては、院内1階の掲示板や正面医事課前におかれている院内ディスプレイを通じて改善等結果をご報告することとしています。他方、全職員には全体朝礼や連絡会を通じて報告すると共に職員研修会において接客・マナー研修の材料として役立てております。これからも患者様・ご家族様のご要望にお応えできるよう日々奮闘努力して参ります。今後とも「思いやりのある優しい医療」の実現のため皆さまからの忌憚のないご意見をどんどんお寄せいただければ幸いです。

- マスク・メガネを着用する
- 換気する際は、レースのカーテンなどで遮り、開窓を10cm程度にとどめる
- 掃除はこまめに行う。掃除機に加えて濡れ雑巾やモップによる清掃も行う
- 洗濯物は室内に干す
- 衣類の素材は羊毛や毛織物を避け、ポリエステルなど起毛のないものを着用する



薬剤科は病院正面B棟5階にあります。一般的に薬剤科は1階にありますが、蓮田病院は開院以来ほぼ100%院外処方を発行していますので入院患者様のお薬のみをつくっています。そのため5階にあります。

薬剤科は大きく分けて調剤室・注射室・DI室(医薬情報室)となっています。

調剤室・・・医師の処方に基づき調剤、鑑査します。

注射室・・・医師の処方に基づき注射薬を患者様毎にセット・鑑査し、専用カートに入れて病棟へ届けます。

DI室・・・医薬情報全般を扱います。各病棟の担当薬剤師が処方された薬剤について投与量・投与期間・相互作用・重複投与などを再チェックします。問題がなければ患者様までお届けし、薬の効果・飲み方・注意事項などの情報をお伝えします。



★★★かかりつけ薬局のすすめ★★★

以前は病院や医院にかかるとその薬局で薬をもらうのが当たり前でしたが、今では「院外処方箋」を発行して患者様自身が希望する保険調剤薬局へ処方箋を出して薬をもらうという、いわゆる『医薬分業』というシステムが多くなってきています。この最大のメリットはかかりつけ薬局を一つに決めておくことによって、患者様がどの医療機関にかかってもかかりつけ薬局で全ての薬についてチェックできるため安心して薬を飲むことができるということです。別々の薬局へ処方箋を出しては、現在服用している薬をすべてチェックすることは不可能であり、そのために同様の効果をもつ薬を重複していたり、飲み合わせの悪い薬を服用していたりする可能性もあります。



★★★薬剤科からのお願い★★★

当院に受診または入院される際に必ずお薬手帳をお持ち下さい。

お持ちでない場合はぜひ作成してもらって下さい。

お薬手帳の活用により、相互作用・重複投与の確認、薬剤アレルギー・副作用の発現防止、病歴・病状の推測等が可能となります。また、それらの情報を一元管理するためにはお薬手帳を一冊にまとめる必要があります。

余談ですが、平成23年3月11日に起こった東日本大震災においては、お薬手帳が救急の現場で大変有効だったとのことから、原則として全ての薬局利用者へ発行されることになったそうです。

薬剤部 黒澤 怜

蓮田病院公開講座のお知らせ

日時：平成25年4月5日(金) 14:00～15:10

場所：蓮田病院内 C棟6階 談話室

内容：1. メタボリック症候群とは

内科医師 (山本 実)

2. 糖尿病治療の最前線

～話題の薬“インクレチン”について

薬剤師 (黒澤 怜)

参加費：無料

問い合わせ：蓮田病院 病診連携室 TEL 048-766-3660



花を育てて思う

看護部 粕谷智恵子

待ち遠しい春がようやくやって来ました。20年ほど前より、自宅の庭で花を育てております。

春の訪れと共に黒い大地から力強く現れるチューリップ・水仙・クロッカス・エビネ等の新芽の出たてが、みずみずしい緑は植物の力強さを感じます。

我が家の庭は四季折々の花が咲き、花は私の精神安定剤の役目をしてくれます。花は心を豊かにし、笑顔になれ、明日の希望を元気を頂きます。

ぜひ皆様も花を育ててみてください。



編集後記

いよいよ春も近づいて参りました。それに伴いウィンタースポーツのシーズンも終わりを迎えようとしています。

私は今シーズン4回ほどスノーボードを滑りに行ってきました。幸いなことに天気の良い日が多く、ゲレンデの山頂からみた景色はとても素晴らしいものでした。

皆様はこの冬、如何お過ごしだったでしょうか？

そして3月、4月では新しい年度を迎え、またお花見等もあり飲み会の場も増えてくることと思います。くれぐれも飲みすぎには注意しましょう！

広報委員 黒澤 怜